

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月4日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	中之条町役場	代表者名	伊能 正夫
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0279-75-8837
担当者役職	企画調整係長	担当者氏名	田村 将
住所	377-0494 群馬県中之条町中之条町1091		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大山 水帆
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	マイナンバー関連の担当者も含め、最新情報(デジタル・ガバメント実行計画の概要など)について説明いただき、国で進めている状況なども知ることができた。
アドバイザー への要望事項	引き続き、よろしくお願いします。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月2日	10時00分	11時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	中之条町 企画政策課、住民福祉課職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	
	行政手続の電子化推進に向けた体系的なアプローチに関するノウハウがない。 1. 担当職員のみが制度を理解・運用しており、担当課のみの限定的な知識しかない。 2. 特定個人情報の安全管理措置の理解が全職員に浸透していない。 3. 住民サービスとしてもマイナンバーを活用していくための知識が不足している。 4. マイナンバーカードを活用しようとする意識が低い。	
	支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	
	研修2回、助言2回をうまく活用し、下記成果を得たい。 1. 全職員がマイナンバー制度に関わる者としての自覚・知識を持つ。 2. 特定個人情報の安全管理措置について研修を行う。(3回目、4回目に実施予定) 3. マイナンバーカードを活用することが、住民サービスや行政事務にどのようなメリットがあるかの理解する。 4. マイナンバーカードを活用した施策への職員の意識改革を図る。	
	アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	
	前半は、実務担当者を含めたマイナンバー関連の状況を助言いただいた。国としての動きが少し見えてきた。 後半は、実務担当者からのヒアリング、疑問点等について助言をいただいた。	
	支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	
	マイナンバー関連の最新情報について知ることができた。 次回の研修会に向けて、事前に参加職員から質問等ないか確認をおこなう。	
	具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	実務担当者を含めた、最新情報の説明、ヒアリングのため、なし
	アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 最新情報の説明、実務担当者とのヒアリングメインのため、アンケートは未実施。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	◎その他
事業の最終的な目指す姿	残り4回で課題・問題点を解決できるように今後も進めていきたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

